



自治体のEBPM ーロジックモデルとデータ分析を中心に

日 時：令和6年12月6日（金） 14:00～16:00

場 所：高崎経済大学図書館 1 階 図書館ホール

対 象：地方自治体職員

定 員：50 人

方 式：ハイフレックス型（※）

※同じ内容の講演を対面とオンライン配信で同時に行う
受講料：無料

昨今、自治体においても EBPM（エビデンスに基づく政策立案）への関心が高まり、取り組みを始める自治体が増えています。しかし、どのように EBPM を推進すればいいのか、また行政組織内で展開する際の課題に悩む自治体も少なくありません。そこで、今年度の地域経営セミナーでは、「自治体の EBPM」をテーマに、追手門学院大学の小野達也教授（鳥取大学名誉教授）をお招きし、基調講演を行っていただきます。さらに、総合討論を通じて、自治体における EBPM 推進のためのロジックモデルの作成・活用やデータ分析について考察します。

《プログラム》

○基調講演 「自治体のEBPMーロジックモデルとデータ分析を中心に」
追手門学院大学 地域創造学部 教授 小野 達也 氏

○総合討論

コメンテーター：高崎経済大学 地域科学研究所所長・教授 佐藤 徹

《基調講演概要》

アウトカムを測定する指標などを設定して施策や事務事業の進捗管理を行うシステムは、幸いにも広く導入されています。ロジックモデルを作成して指標を設定する取り組みも増えてきました。今回は、近年求められる EBPM の観点から、ロジックモデルの作成、指標の設定と定義、目標値の設定、実績値の比較・分析という各場面において、よりよいエビデンスを提供するためにどのようなことをすべきか、具体的に検討します。



《講師プロフィール》

小野 達也（おの たつや）

追手門学院大学地域創造学部 教授

鳥取大学 名誉教授

1959年生まれ。大学で計算数学、大学院で応用統計学を専攻。富士通研究所、総務庁（現総務省、うち1年間国連勤務）、三菱総合研究所、富士通総研を経て、2004年鳥取大学地域学部教授。2024年4月より追手門学院大学地域創造学部教授。

◎大学へのアクセス

《電車・バスをご利用の場合》

東京駅から北陸・上越新幹線で約1時間 高崎駅下車

高崎駅西口からバスで約20分 「経済大学前」下車

★群馬バス（2番乗り場）

本郷経由室田/沖経由箕郷/榛名湖行き

★市内循環バス「ぐるりん」（4番乗り場）

系統番号3（経大先回り）

《車をご利用の場合》

関越自動車道高崎インターチェンジより

県道27号（高崎駒形線）を高崎・安中方面へ

国道17号に入り、「上並榎町」交差点を左折し直進

※車でお越しの方は、大学の駐車場をご利用ください。

◎お申込み・お問合せ

お申込み締切 令和6年12月2日（月）

お申込みは、Google フォーム（QRコード参照）からお申し込みいただくか、受講申込書に必要事項を記入し、FAX または E メールで地域科学研究所までお送りください。

高崎経済大学地域科学研究所（事務局：研究グループ研究支援チーム）

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300

TEL 027-344-6267 FAX 027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

<受講申込書>

FAX: 027-343-7103

E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

申込フォーム



第7回（令和6年度）地域経営セミナー受講申込書

高崎経済大学地域科学研究所 宛

申込日 令和6年 月 日

ふりがな					
氏 名					
自治体名			所属部署 ・ 役職		
所 在 地	〒				
電話番号		FAX 番 号		E-mail	
受講形態 いずれかに 	対面		オンライン配信		検討中

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、「地域経営セミナー」の運営及び大学から受講者の方へのお知らせに限り、利用いたします

申込締切：令和6年12月2日（月）